

佐原病院
東日本大震災
アンケート集計結果

災害対策検討委員会

平成23年3月11日に発生した東日本大震災に関連し、佐原病院看護師を対象としたアンケートを、以下の通り実施致しました。

本資料は、このアンケート結果を集計し、取りまとめたものです。

アンケート実施期間：平成23年4月26日～5月1日

アンケート対象者：佐原病院に勤務する看護師

該当回答者数：154名

勤務病棟	①外来	13.0%
	②南館2階	13.0%
	③本館3階	18.2%
	④本館4階	14.9%
	⑤新館3階	11.0%
	⑥新館4階	17.5%
	⑦手術室・看護部	10.4%
	⑧答えたくない	1.9%

－アンケートのテーマ－

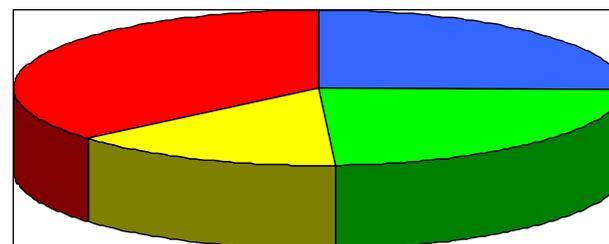
1. 今回の震災について
2. 今後生じうる震災について
3. 皆さん(看護師)の生活について



テーマ1. 今回の震災について

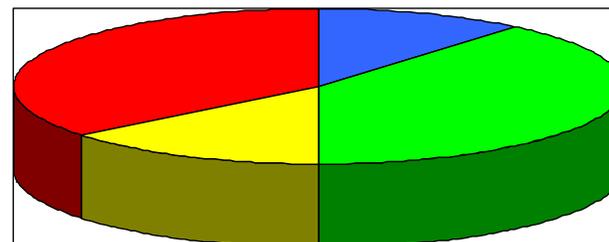
質問1 3月11日大地震発生時(第1波)にとった行動は？(回答率:100%)

①身動きが取れなかった。	25.3%
②揺れの中、患者さんの安否を確認した。	24.0%
③危険物を撤去した。	14.3%
④その他	36.4%



質問2 揺れが落ち着いた後、とった行動は？(回答率:100%)

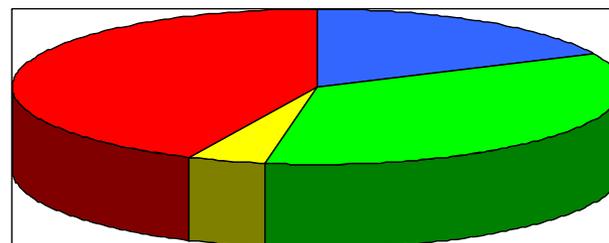
①動揺して動けなかった。	11.0%
②患者さんの安否を確認した。	39.0%
③危険物を撤去した。	14.3%
④その他	35.7%



テーマ1. 今回の震災について

質問3 第2派が発生したとき、とった行動は？ (回答率: 144%)

①身動きが取れなかった。	18.0%
②揺れの中、患者さんの安否を確認した。	34.7%
③危険物を撤去した。	4.2%
④その他	43.1%

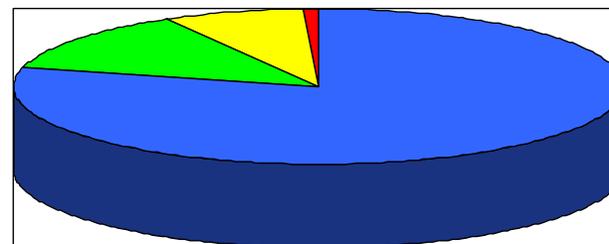


質問4 今回の大地震発生後、本館病棟入院中の患者さんを南館と新館に移動させることになりました。

この行動について

(回答率: 92.9%)

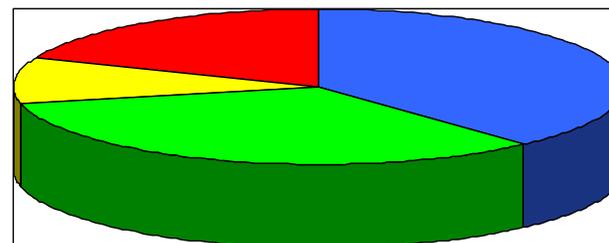
①正しかったと思う。	79.0%
②移動させるべきでなかったと思う。	12.6%
③わからない。	7.7%
④その他	0.7%



テーマ1. 今回の震災について

質問5 質問4で「②移動させるべきでなかったと思う」とお答えになった方に質問します。
なぜ、そのように思われますか？ (回答数:18)

①移動させること自体が危険だ。	38.2%
②患者さんの不安を煽った。	33.3%
③移動先が安全だとは思えなかった。	9.5%
④その他	19.0%



質問6 質問4で「①正しかったと思う」とお答えになられた方に質問します。
南館と新館に移動させることになりました。
なぜ、そのように思われますか？

理由)

本館の耐震性(ほとんどの回答)

その他

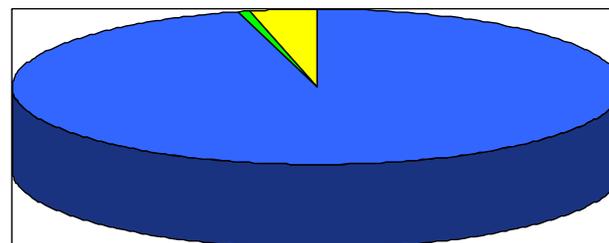
- ・本館入院中の患者さんが不安がった。
- ・災害拠点病院でありながら、耐震性に問題のある病棟で運営するのはおかしい。 など



テーマ1. 今回の震災について

質問7 ライフラインのストップ後、配膳が「バケツリレー方式」となりました。
この方法は？

- | | |
|---------------|-------|
| ①正しかった。 | 95.8% |
| ②他にもいい方法があった。 | 0.7% |
| ③わからない。 | 3.5% |

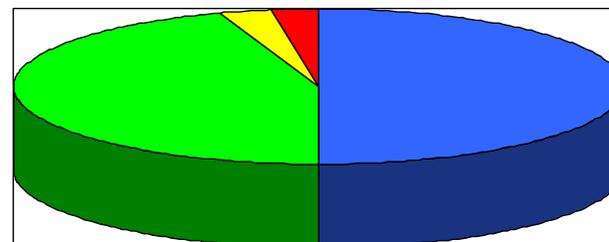


* 代替案の例

「階段で配送中に余震が来ると危険であるため、各病棟で盛り付けをするべき。」

質問8 現在、あなたは夜勤中に強い地震に見舞われたとき、
どのように対処していますか？

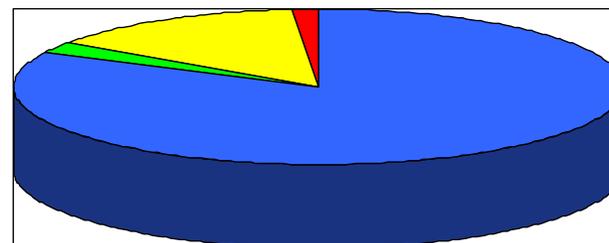
- | | |
|----------------------|-------|
| ①その場を動かず揺れが落ち着くのを待つ。 | 50.0% |
| ②すぐに安全確認に行く。 | 44.8% |
| ③安全な場所にまず逃げる。 | 2.6% |
| ④自宅(家族)に連絡する。 | 2.6% |



テーマ1. 今回の震災について

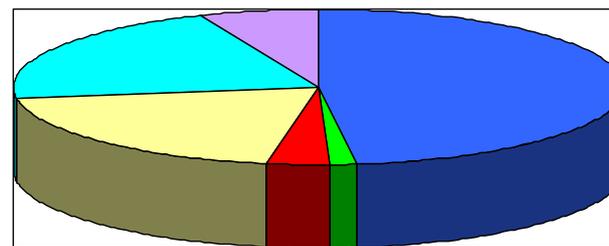
質問9 夜勤中に発生した強い地震が落ち着いた後、まず取っている行動は？

①役割を決めて安全確認に行く。	82.2%
②当直師長の指示を仰ぐ。	2.5%
③施設(病棟)の被害状況を確認する。	14.0%
④その他	1.3%



質問10 今回の大地震の翌日(3月12日)の行動をお伺いします。

①勤務予定だったので、予定通り遅刻せず来院した。	48.1%
②勤務予定だったが、道路が破損していたため、通常よりも時間がかかったが来院した。	1.3%
③勤務予定だったが、道路の破損が著しく引き返した。	0%
④勤務予定だったが、自宅の被害がひどく来院できなかった。	3.3%
⑤勤務予定だったが、家族の反対で来院できなかった。	0%
⑥非番であったが、病院が心配で来院した。	20.0%
⑦非番だったので、来院しなかった。	20.8%
⑧その他	6.5%

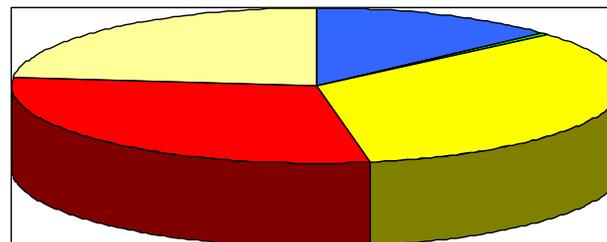


* 急きよ勤務を命ぜられた者は、「回答⑥」に分類した。

テーマ2. 今後生じうる震災について

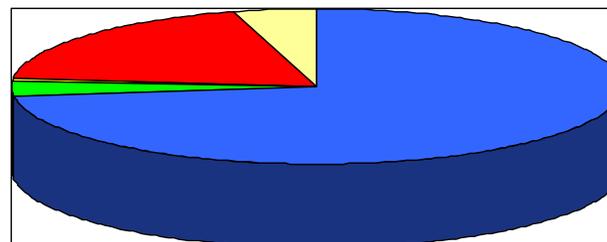
質問11 災害配備体制をご存知ですか？（回答率:100%）

- ①わからない。 13.0%
- ②はい。震度4の地震が発生した際に、職員が参集することです。 0.6%
- ③はい。震度5弱の地震が発生した際に、職員が参集することです。 33.5%
- ④はい。震度5強の地震が発生した際に、職員が参集することです。 29.7%
- ⑤はい。震度6以上の地震が発生した際に、職員が病院に参集することです。 23.2%



質問12 当院は、夜間非常勤医1名が当直しており、常勤医が不在の状況です。現状についてどう思われますか？（回答率:100%）

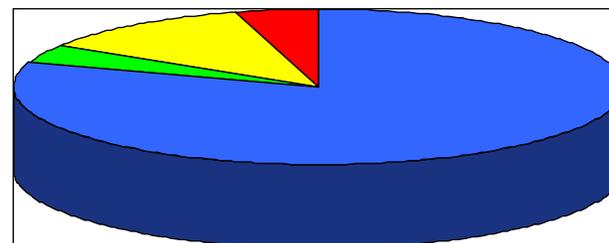
- ①常勤医が不在なのは不安。できれば副当直医も病院にいてもらいたい。 73.1%
- ②常勤でも非常勤でも一人医者がいれば問題ない。 3.1%
- ③当直師長がいれば問題ない。 0.6%
- ④スタッフが全滅する可能性があるので、常勤医は夜中不在でもよいが、すぐにかけてほしい。 18.8%
- ⑤その他 4.4%



テーマ2. 今後生じうる震災について

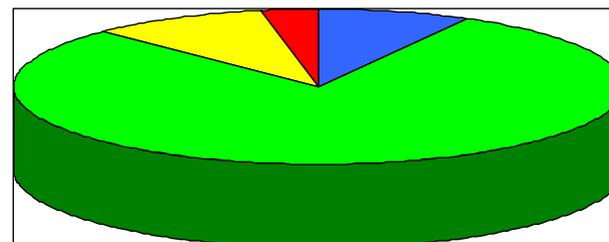
質問13 夜勤帯で災害が発生し病院の損壊が著しいと認められる場合、あなたは患者さんの救出をどうしますか？

- ①歩ける人から安全な場所に自力で避難させる。 80.0%
- ②臥床を余議なくされて逃げられない人を優先的に安全な場所に搬送する。 3.9%
- ③まずは自分が安全な場所に避難する。 11.6%
- ④その他 4.5%



質問14 隣の病棟が大地震で倒壊した場合、あなたはどうしますか？

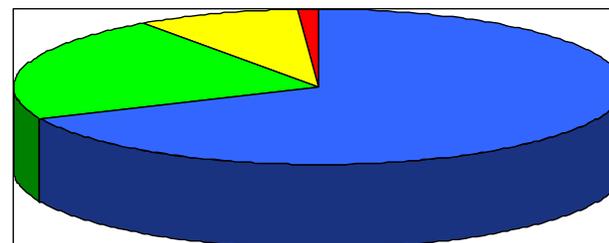
- ①様子を見に行き、救出作業を行う。 8.1%
- ②自分の病棟の患者さんの安否を確認する。 79.4%
- ③自分の病棟も倒壊する危険があるため、まず自分が安全な場所に避難する。 9.4%
- ④その他 3.1%



テーマ2. 今後生じうる震災について

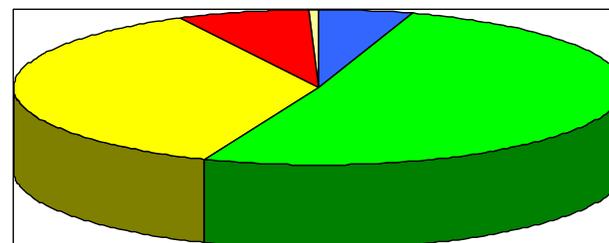
質問15 今後、あなたは夜勤中に強い地震に見舞われたら、
どのように対処するべきだと思いますか？

- | | |
|---------------------------------|-------|
| ①まずその場を動かないで、
揺れが落ち着くのを待つべき。 | 68.2% |
| ②すぐに安全確認に行く。 | 22.1% |
| ③安全な場所にまず自分が逃げる。 | 8.5% |
| ④すぐに自宅(家族)に連絡する。 | 1.2% |



質問16 あなたが夜勤、もしくは夜間救急外来勤務のとき、
震災直後の外来患者の受入れをどのように思いますか？

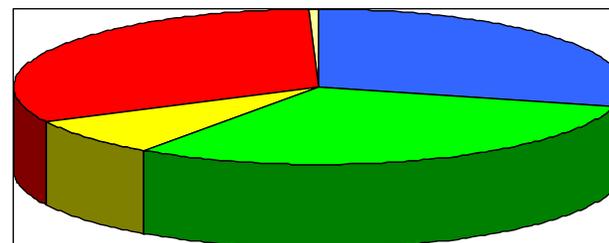
- | | |
|--|-------|
| ①災害拠点病院であるため、
いかなる状況でも全て受け入れるべき。 | 5.1% |
| ②院内の被害状況を確認しながらでも、
受入れは断らないほうがよい。 | 50.9% |
| ③院内の被害状況が明らかになるまで、
受入れはやめたほうがよい。 | 36.5% |
| ④院内の入院患者・スタッフにけが人が出た
場合、受入れはやめたほうがよい。 | 6.9% |
| ⑤わからない | 0.6% |



テーマ2. 今後生じうる震災について

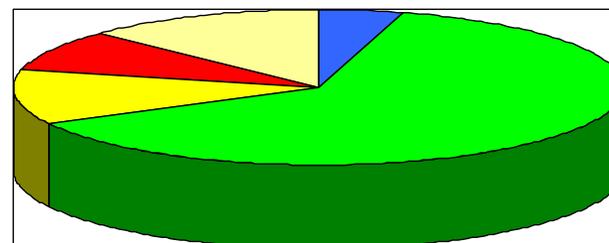
質問17 夜間に大規模災害発生後、翌日日勤業務の予定の場合、あなたはどうしますか？

- | | |
|--------------------|-------|
| ①時間がかかっても職場に来る。 | 29.3% |
| ②自宅が被災していなければ来る。 | 30.5% |
| ③自宅が被災したら間違いなく来ない。 | 7.8% |
| ④そのときにならないと何も言えない。 | 31.8% |
| ⑤その他 | 0.6% |



質問18 夜間に大規模災害発生後、翌日が非番の場合、あなたはどうしますか？

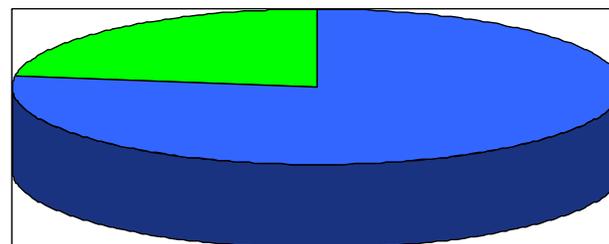
- | | |
|----------------------|-------|
| ①間違いなく来ないと思う。 | 4.5% |
| ②自宅が被災していなければ来ると思う。 | 62.6% |
| ③自宅が被災したら間違いなく来ない。 | 11.6% |
| ④自宅がどうあれ、病院が心配だから来る。 | 8.4% |
| ⑤その他 | 12.9% |



テーマ2. 今後生じうる震災について

質問19 自分の勤務する病棟からの避難経路は把握していますか？

- ①把握している。 77.3%
②把握していない。 22.7%



質問20 大地震が発生したとき、一番心配なことは何ですか？ (複数回答可:回答数609)

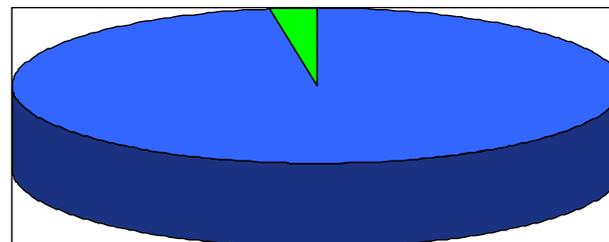
- ①避難経路の確保。 81名(全体の52.6%)
②家族の安全確保または確認。 134名(全体の87.1%)
③被災後の避難生活 31名(全体の20.1%)
④建物(病院)の倒壊・破損 106名(全体の68.8%)
⑤建物(自宅)の倒壊・破損 103名(全体の66.9%)
⑥ライフラインの復旧 63名(全体の40.9%)
⑦火災など二次災害の発生 76名(全体の49.4%)
⑧パニック・風評被害 15名(全体の 9.7%)



テーマ2. 今後生じうる震災について

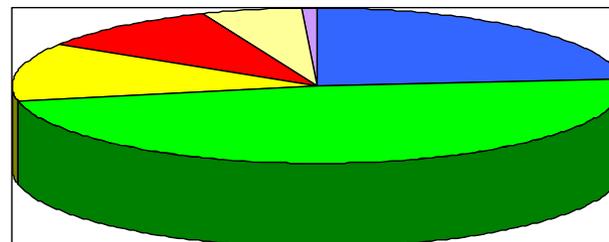
質問21 いざというときのために、病院として明確な災害対策マニュアルがあるほうが良いと思いますか？

- ①あった方がよい。 97.4%
②臨機応変に動いた方がよいので、なくともよい。 2.6%



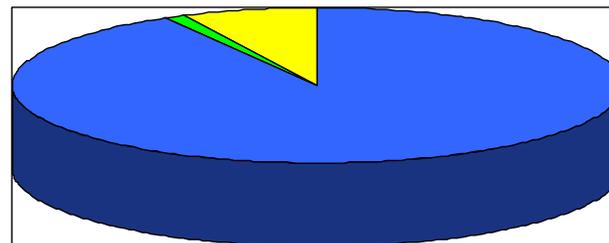
質問22 防災訓練の回数は、年間何回くらいあった方がよいですか？

- ①1回 23.5%
②2回 48.2%
③3回 12.1%
④4回以上 10.1%
⑤毎月 5.4%
⑥やらなくともよい。 0.7% * 訓練をやるべきと考える人は、99.3%です。



質問23 今回の震災で、あなたの防災意識は高まりましたか？

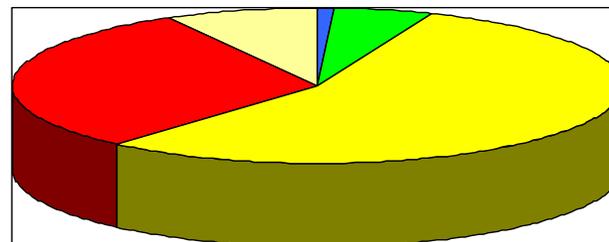
- ①はい 91.6%
②いいえ 1.3%
③どちらでもない。 7.1%



テーマ3. 皆さん(看護師)の生活について

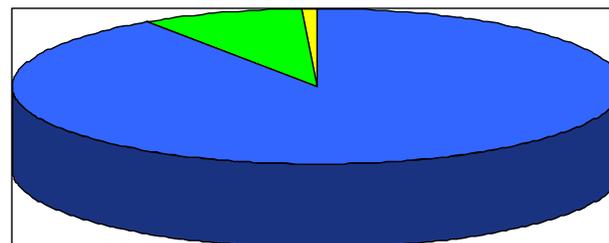
質問24 今回の震災でご自宅は、どの程度の被害を受けましたか？

①全壊・全焼	0.7%(1名)
②半壊・半焼	5.3%(8名)
③一部損壊(ライフラインのストップ含む)	55.3%(83名)
④ライフラインのストップのみ	30.7%(46名)
⑤被害なし	8.0%(12名)



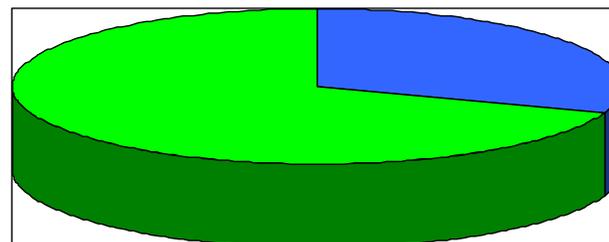
質問25 現在の住まいの家族構成は？

①家族と同居	90.6%
②一人暮らし	8.7%
③友人等(家族以外)と同居	0.7%



質問26 勤務中に災害が発生したときのことについて、家族と話し合ったことがありますか？

①全く話し合っていない。	30.6%(45名)
②話し合っている。	69.4%(102名)



テーマ3. 皆さん(看護師)の生活について

質問27 質問26で「②話し合っている」と答えた方に質問します。

話し合っている内容はどのようなことですか？(複数回答可) 回答数:171

- | | |
|------------------------|-----|
| ①災害時の連絡方法。 | 55名 |
| ②災害時の待ち合わせ場所。 | 54名 |
| ③安否を確認できる手段(ネットの伝言板など) | 17名 |
| ④近所の避難所の確認 | 36名 |
| ⑤その他 | 9名 |



質問28 勤務中に災害が発生した場合、病院にどのような要望がありますか？

(複数回答可) 回答数:182

- | | |
|-----------------------|-----|
| ①すぐに帰宅させてほしい。 | 11名 |
| ②家族の安否を確認してもらいたい。 | 75名 |
| ③被害状況を的確にすぐに教えてもらいたい。 | 90名 |
| ④その他 | 6名 |



災害対策ワーキンググループ設置

- 震災後の状況対応に関する検証
 - アンケート集計結果等をもとに、災害拠点病院の今後の在り方を検討
- ↓
- 分科会として災害対策ワーキンググループで検討
- ↓
- 12項目程のテーマを決めて具体的提案を行う
- ↓
- 検討結果 ⇒ **次へ** (ワーキンググループによる報告資料)
(大震災に遭遇した時のリーダーの立場と役割)